

会議記録（1）

| | | | | |
|-----------|--|--|--|--|
| 会議名称 | 令和7年度第2回北本市公共施設等総合管理計画推進審議会 | | | |
| 開会及び閉会日時 | 令和8年2月5日（木）午前10時00分開会 午前12時00分閉会 | | | |
| 開催場所 | 北本市役所 庁舎3階 会議室3-F | | | |
| 会長氏名 | 山崎 寿 | | | |
| 出席委員(者)氏名 | 山崎 寿 小宮山 節男 新島 一彦 岩田 俊子 貞下 美佐子 木下 佳徳 佐藤 利彦 内田 彰 青木 三幸 福島 孝助 諏訪 千加子 深谷 忍 高谷 定男 | | | |
| 欠席委員(者)氏名 | 山口 修 | | | |
| 説明者の職氏名 | 政策推進課 施設再編担当 主査 戸塚 千晶 | | | |
| 事務局職員職氏名 | 政策推進部部長 福島 弘行 政策推進課課長 福島 洋輔 施設再編担当 主査 戸塚 千晶 主任 重森 康衣 | | | |
| 会議次第 | 1 開会 2 議題 (1) 北本市公共施設等総合管理計画の改訂について ア 公共施設等総合管理計画について イ 公共施設等の現況 ウ 人口の今後の見通し エ 公共施設等の経費 オ 現状や課題に関する基本認識及び目標の設定 3 その他 4 閉会 | | | |
| 配布資料 | 資料1 北本市公共施設等総合管理計画の改訂について（概要版） 資料2-1 将来推計説明資料 資料2-2 将来推計説明資料（単価等条件） | | | |

会議記録（2）

| | |
|------|---|
| 福島課長 | <p>1 開会</p> <p>【山崎会長あいさつ】</p> <p>【委員紹介】</p> <ul style="list-style-type: none">・北本市子ども子育て会議 新島委員（再任）・埼玉りそな銀行北本支店 木下委員（新任） |
| 福島課長 | <p>次第2、議題に入ります。議長につきましては、北本市公共施設等総合管理計画推進審議会規則第5条第1項の規定に基づき、会長が務めることとなっておりますので、以降の議事の進行につきまして、よろしくお願ひいたします。</p> |
| 山崎会長 | <p>それでは、議長として議事を進行いたします。</p> <p>まずは、これからのお会議において、事務局から事前に諮るべき事項はありますか。</p> |
| 福島課長 | <p>事務局からは、皆様にこの会議の公開と資料の閲覧について決定していただきたいと考えております。</p> <p>具体的には、北本市附属機関等の会議の公開に関する規則第2条において「附属機関等の会議の公開又は非公開の決定は、附属機関等の長が当該会議に諮って行うものとする。」とし、また、同規則第5条において会議に提出された資料は、当該会議に諮り、その同意を得たうえで、傍聴人に閲覧させることができるが、当該資料に個人情報などの「非公開情報」が含まれているときは非公開とすることができる旨が定められています。</p> <p>今回の審議事項は、「北本市公共施設等総合管理計画の改訂について」であり、審議内容に個人情報などの非公開情報は含まれないことから、会議を公開とすること、また資料の閲覧を認めることについて、委員の皆様に諮らせていただきたいと考えております。</p> |
| 山崎会長 | <p>事務局から提案がありました会議の公開と資料の閲覧につ</p> |

会議記録（3）

| | |
|------|--|
| | いて意見等はございますか。 |
| 各委員 | 【意見なし】 |
| 山崎会長 | 特に意見等がなければ、審議内容に個人情報などの非公開情報が含まれることは想定されないことから、会議を公開するとともに資料の閲覧を認めることとしてよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 【異議なし】 |
| 山崎会長 | それでは、今回の審議事項については、会議の公開と資料の閲覧を認めることとします。 なお、本日の審議会は傍聴者0人であることを報告します。 |
| | (1) 北本市公共施設等総合管理計画の改訂について ア 公共施設等総合管理計画について |
| 山崎会長 | 議題（1）アについて事務局より説明をお願いします。 |
| 戸塚主査 | 【資料1（1～3ページ）に基づき説明】 |
| 山崎会長 | 事務局から議題（1）アの説明が終わりました。 質疑応答に入ります。ただ今の説明について質問がありましたらお願いします。 |
| 高谷委員 | 議会への報告を行ったあとにパブリック・コメントを実施するのですか。 |
| 福島課長 | パブリック・コメント実施内容について議会へ報告を行い、そのうえでパブリック・コメントを実施します。 |
| 山崎会長 | 近年、人件費や建築資材の高騰により、公共工事の費用も上昇しています。今回の改訂において、将来費用の試算を誤ると計画を実現していくことが困難になるのではないかと懸念しています。事務局の見解を教えてください。 |

会議記録（4）

| | |
|-------|--|
| 戸塚主査 | <p>御指摘のとおり、人件費や建築資材の高騰により、公共施設等の工事費用が上昇しています。</p> <p>例えば、市の当初予算は、前年度の3月定例市議会での審議及び議決を経て成立するため、事業担当課において前年度中に予算要求資料を作成することになりますが、新年度に入り予算を執行しようとすると、その間に工事費が上昇しており、入札が成立しないという事態も生じています。</p> <p>事務局において、更新費用等単価の上昇率について調査しましたので、その結果について「議題（1）エ 公共施設等の経費」において説明いたします。</p> |
| 山崎会長 | <p>他に質問等なければ議題（1）アに係る質疑応答は終了としますが、よろしいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>【質問等なし】</p> |
| 山崎会長 | <p>では、議題（1）アは終了とします。</p> |
| | <p>イ 公共施設等の現況</p> |
| 山崎会長 | <p>続きまして、議題（1）イについて事務局より説明をお願いします。</p> |
| 戸塚主査 | <p>【資料1（4～8ページ）に基づき説明】</p> |
| 山崎会長 | <p>事務局から議題（1）イの説明が終わりました。 質疑応答に入ります。ただ今の説明について質問がありましたらお願いします。</p> |
| 小宮山委員 | <p>4ページにおいて、「令和5年度固定資産台帳」に基づく施設保有量等が掲載されていますが、令和7年度末時点のデータはないのでしょうか。</p> |
| 戸塚主査 | <p>固定資産台帳は財務書類とともに作成しており、年度末時点の情報を、翌年度に公表しています。 今年度は「令和6年度固定資産台帳」を作成していますが、まだ公表されていないため、現時点では「令和5年度固定資産</p> |

会議記録（5）

| | |
|------|---|
| | 台帳」が最新の資料となります。 |
| 福島委員 | 7ページのグラフにおいて、中学校生徒数は全体的に減少しているようですが、近年、宮内中学校の生徒数は増加している傾向が見受けられます。このことについて要因がわかられば教えてください。 |
| 戸塚主査 | 学校選択制が要因の一つとして挙げられるのではないかと考えております。例えば、宮内中学校には野球部がありますが、東中学校には野球部がありません。部活動の希望から、宮内中学校を選んでいる生徒が一定数いるのではないかと考えております。 また、東間や深井地域において、戸建て住宅の開発が進んでおり、若い世帯が流入したこと、生徒数増加の要因の一つではないかと考えております。 |
| 山崎会長 | 他に質問等なければ議題（1）イに係る質疑応答は終了としますが、よろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 【質問等なし】 |
| 山崎会長 | では、議題（1）イは終了とします。 |
| | ウ 人口の今後の見通し |
| 山崎会長 | 続きまして、議題（1）ウについて事務局より説明をお願いします。 |
| 戸塚主査 | 【資料1（9ページ）及び資料2－1（1～5ページ）に基づき説明】 |
| 山崎会長 | 事務局からの説明が終わりました。 審議に入ります。ただ今の説明について意見や質問がありましたらお願いします。 |
| 高谷委員 | 資料2－1の5ページにおいて「2020年国勢調査結果は、不詳補完結果です」と記載されていますが、「不詳補完結果」 |

会議記録（6）

| | |
|------|---|
| | とはどのようなデータでしょうか。 |
| 重森主任 | 国勢調査の集計結果には、調査票に未記入や誤記入がある場合や、調査票に記入された内容の分類が不可能である場合、「不詳」として扱うものがあります。 年齢3区分別人口に不詳の値を含めないデータと、年齢3区分別人口に不詳を案分して補完したデータがあり、当該資料は後者のデータに基づき作成しております。 |
| 山崎会長 | 他に意見等なければ、議題（1）ウについては事務局が作成した案のとおりとしてよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | 【異議なし】 |
| 山崎会長 | では、議題（1）ウ「人口の今後の見通し」については事務局が作成した案のとおりとします。 |
| | <h3>エ 公共施設等の経費</h3> |
| 山崎会長 | 続きまして、議題（1）エについて事務局より説明をお願いします。 |
| 戸塚主査 | 【資料1（10～12ページ）、資料2－1（6～16ページ）及び資料2－2に基づき説明】 |
| 山崎会長 | 事務局からの説明が終わりました。 審議に入ります。ただ今の説明について意見や質問がありましたらお願いします。 |
| 高谷委員 | 資料2－2において、ハコモノの更新等単価は「工事費等の上昇率を踏まえ、現行の単価の1.58倍」と記載されていますが、「1.58倍」とした根拠を教えてください。 |
| 戸塚主査 | 計画策定当初より、将来費用を試算する際には国から示された「公共施設更新費用試算ソフト」で採用されている単価に準拠してきましたが、当該試算ソフトは公表以降、更新されていません。 |

会議記録（7）

| | |
|------------------|---|
| 高谷委員 戸塚主査 | <p>しかし、近年、物価高騰や労務費増加による建設工事費の上昇が著しいことから、今回の改訂では現行単価を見直すこととし、単価上昇率として3つのパターンを検討しました。</p> <p>1つ目は、本市の工事実績から単価上昇率を試算するものです。直近3年間で実施した本市の工事実績として、新中央保育所整備事業費を参照し、これに解体工事実績の金額を加味し、計画策定当初に設定した単価と比較しました。このパターンの場合、上昇率は約2.46倍となります。</p> <p>2つ目は、国土交通省から毎月公表されている「建設工事費デフレーター」という統計データに基づき、上昇率を試算する方法です。</p> <p>2016年度と2024年度暫定値を比較したところ、上昇率は約1.33倍となりました。</p> <p>3つ目は、一般財団法人経済調査会から発行されている『月刊 積算資料』に掲載されている「都市別建設資材価格指標（建築）」から上昇率を試算する方法です。これは本市の建築開発課が工事費の設計額を積算する際に参照している資料です。</p> <p>東京における2016年度平均値と2024年2月から2025年1月までの平均値を比較した結果、上昇率は約1.58倍となりました。</p> <p>以上3つのパターン「2.46倍」、「1.33倍」、「1.58倍」に加え、県内で直近3年以内に実施された「長寿命化」の工事実績についても確認いたしました。県内の他自治体の工事実績から1m²あたりの単価を算出すると上昇率は約1.52倍となりましたので、この数値に最も近い「1.58倍」を上昇率として採用いたしました。</p> <p>「1.58倍」は、『月刊 積算資料』に掲載されている数値から算出した上昇率となりますので、出典が明確となり、客観的な指標としても適切であると考えております。</p> <p>検討経緯はわかりました。しかし、これでは本市が独自に単価を設定してしまうことになるのではないかでしょうか。単価について統一的な基準を示すように、県に対して働きかけるべきだと思います。</p> <p>本計画の見直しにあたり、今年度は埼玉県の総合コンサル</p> |
|------------------|---|

会議記録（8）

| | |
|------|---|
| | <p>ティング事業を活用しています。</p> <p>県に依頼し、県内市町村に対して、改訂時における更新費用等単価の設定方法についてアンケートを行ったところ、計画期間は自治体によって異なるため、直近で改訂（予定）の自治体は限られていきましたが、改訂時における単価の設定方法は各自治体で異なっており、県内でも足並みがそろっていないことが明らかとなりました。</p> <p>今年度末に、県と打合せを行うため、本市から県に対し、単価設定方法について統一的な基準を示してほしい旨を要望する見込みです。</p> <p>なお、県や国から、統一的な基準が示されれば、そちらの基準に基づいた単価で再度試算を行う予定です。</p> |
| 山崎会長 | <p>国や県から更新費用等の単価が示されることが最も望ましいですが、国が示す単価の場合は、規模の大きな自治体の工事にも対応できる単価となっており、本市のように規模の小さい自治体にとっては単価が高額となるケースもあります。</p> <p>どこかで折り合いをつけなければならぬことを考えると、『月刊 積算資料』から算出した上昇率であれば、出典根拠も明確となりますし、県内自治体の工事実績から算出された上昇率に近い数値であることを考えれば、現時点では最も望ましい単価設定方法ではないでしょうか。</p> <p>他に何か意見等ござりますか。</p> |
| 青木委員 | <p>今年度「北本市立学校の適正規模等に関する基本方針」が改訂される見込みとなっています。今後、学校の統廃合が決定されることがあれば、試算条件に影響する可能性もありますので、教育部局とよく相談していただければと思います。</p> |
| 戸塚主査 | <p>基本方針の改訂によって直ちに学校の統廃合が決定されるわけではありませんが、計画見直し案の原稿を作成する際は教育部局と調整を行います。</p> |
| 山崎会長 | <p>他に意見等なければ、議題（1）エについては事務局が作成した案のとおりとしてよろしいでしょうか。</p> |
| 各委員 | <p>【異議なし】</p> |

| | |
|-------|---|
| 山崎会長 | では、議題（1）エ「公共施設等の経費」については事務局が作成した案のとおりとします。 |
| 山崎会長 | オ 現状や課題に関する基本認識及び目標の設定 続きまして、議題（1）オについて事務局より説明をお願いします。 |
| 戸塚主査 | 【資料1（13～14ページ）、資料2－1（17ページ）に基づき説明】 |
| 山崎会長 | 事務局からの説明が終わりました。 審議に入ります。ただ今の説明について質問がありましたらお願いします。 |
| 諏訪委員 | 個別施設計画を実施した場合の更新費用等の推計結果は、財政上の上限額を大きく超過しています。将来費用の試算結果を見て、この計画は本当に実行できるのかという疑問が湧きました。 50%削減という数値目標を下げるか、計画期間を延ばす必要性を感じますが、事務局としては、今回の改訂では現行目標値は維持しつつ、適正配置計画の方向性検討について早期に着手するという方向性をとるしかないという考えなのでしょうか。 |
| 戸塚主査 | 公共施設等総合管理計画は、単に投資を抑制するための計画ではなく、厳しい財政状況の中、必要な投資を確実に実施するための対応方針を定める計画です。 単に削減方針だけを掲げるのではなく、まずは何が必要な投資なのかという観点も含めて検討を行い、その上で必要な投資の財源確保のため、重点化や優先順位付けを行っていくことが重要であると考えています。 |
| 深谷副会長 | 日本全体で人口減少が進んでおり、全国の自治体において公共施設の維持は大きな課題となっています。 社会情勢の先行きは不透明であり、工事費一つとっても不 |

会議記録（10）

| | |
|--|---|
| | <p>確定要素が多いいため、正確な将来費用の試算を行うことは非常に困難であると考えます。</p> <p>本計画の計画期間は40年間であり、今回は最初の10年が経過するタイミングでの見直しとなります。</p> <p>子どもたちの世代、そして孫たちの世代へ公共施設を残していくためにも、少なくともこれから5年から10年の間は、数値目標を維持していくべきではないでしょうか。</p> <p>しかし言い方を変えれば、計画策定からわずか10年で単価が1.58倍まで上昇したとも言えます。</p> <p>担当者から「現行目標は維持するが、50%以上削減できるような適正配置の方向性検討について早期着手することとする」という案が示されていますが、非常に政治的な言い回しのようにも感じました。目標値については、庁内でも議論が行われ、最終的には上層部が組織として意思決定することになると思いますので、福島部長からも説明をお願いします。</p> <p>本審議会へ諮る前に、庁内に設置されている「北本市公共施設整備検討委員会」へ本計画の見直し内容等を報告しております。</p> <p>単価については、当該検討委員会においても3パターンの上昇率について検討し、「1.58倍」の案が採用されました。</p> <p>採用された「1.58倍」の単価に基づき公共施設等の更新費用等を試算すると、単純計算では75%以上の延床面積の削減が必要という結果となります。</p> <p>しかし、2024年度末時点の延床面積削減率は「マイナス0.4%（暫定値）」です。例え試算上は75%以上延床面積の削減が必要だとしても、現在の進捗率を考えれば、実行不可能な目標を掲げることにもなりかねないという意見もあり、数値目標については、現行の目標値を維持する案が採用されました。</p> <p>市の財政状況としては、これまで市の財政規模は240億円程度でしたが、近年は扶助費が増加した結果、人口が減少しているにもかかわらず、財政規模は300億円に近づいています。</p> <p>厳しい財政状況ではありますが、公共施設マネジメント推進のため、財政上の上限の範囲内において、計画を確実に実行していかなければならぬと考えております。</p> |
|--|---|

会議記録（11）

| | |
|------|--|
| 高谷委員 | 単純計算すると延床面積を75%削減する必要があるのであれば、現行の適正配置計画では対応できないのではないでしょうか。 |
| 福島部長 | <p>御指摘のとおり、適正配置計画の見直しは必要と考えております。このため、資料1-1で示すとおり「現行目標値は維持するが、50%以上削減できるような適正配置の方向性検討について早期着手する」という案でまとめております。</p> <p>また、財政上の上限のなかで、公共施設マネジメントを推進するためには、延床面積削減だけでなく、公共施設に係る経費を削減していくことも必要であると考えておりますので、「公共施設等の総合的な管理に関する基本的な方針」として4つの方針を掲げております。</p> <p>今後は、当該基本的な方針に基づき公共施設マネジメント等の総合的な管理を行うとともに、市の財政状況も踏まえ、適正配置計画を見直していくことを想定しております。</p> |
| 山崎会長 | 他に意見等なければ、議題(1)オについては事務局が作成した案のとおりとしてよろしいでしょうか。 |
| | 【12名：異議なし、高谷委員：判断保留】 |
| 山崎会長 | 判断を保留にされた委員が1名おられますぐ、残る12名の委員から異論は出されませんでしたので、議題(1)オ「現状や課題に関する基本認識及び目標の設定」については、事務局が作成した案のとおりとします。 |
| | 本日の議事を終了しますので、会議の進行を事務局にお返しします。 |
| | 3 その他 |
| 戸塚主査 | 【事務連絡】 |
| | 4 閉会 |
| 福島課長 | 委員の皆様、本日はどうもありがとうございました。 |

会議記録（12）

| | |
|------|---|
| | <p>次回は5月下旬の開催を予定しております。時期が近づきましたら、日程の調整を行えればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。</p> <p>それでは、全体を通して、皆様から何かござりますか。</p> |
| 各委員 | <p>【意見等なし】</p> |
| 福島課長 | <p>以上をもちまして、令和7年度第2回北本市公共施設等総合管理計画推進審議会を終了したいと思います。</p> <p>本日は長時間にわたり、お疲れ様でした。これをもちまして、会議を閉会とします。ありがとうございました。</p> |